

- ◆企画名 ピア・コミュニティ春合宿  
 日程 平成24年3月10日(土)～3月11日(日)  
 場所 関西大学 飛鳥文化研究所・植田記念館  
 参加者数 35名(ピア・サポータ29名、教職員6名)  
 目的

以下の3つの目的のもと実施した。  
 ①学年、コミュニティを越えた交流企画を行うことで、ピア・サポータ同士の親睦を深める。  
 ②ピア活動を振り返り、問題点の解決策を考え共有し今後の活動に活かす。  
 ③次年度のピア・コミュニティの活動目的を考える場を提供する。

内 容

【スケジュール】

1日目：3月10日(土)			2日目：3月11日(日)		
9:30	関西大学(千里山キャンパス)図書館前 集合		7:30 ～8:00	○レクリエーション	30分
12:00	関西大学セミナーハウス 飛鳥文化研究所 到着		8:00	朝食	
昼食 - 休憩 -			9:00 ～11:00	○ワークショップ②	120分
館内諸注意・合宿上の注意、教職員のあいさつ			11:00 ～12:00	○ワークショップ①(2回目)	60分
13:15 ～14:40	○アイスブレイク	85分	12:00	昼食	
15分 - 休憩 -			13:00	全体振り返り	30分
14:55 ～16:10	○ミニ運動会	75分	13:30	関西大学セミナーハウス 飛鳥文化研究所 出発	
10分 - 休憩 -			15:30	関西大学(千里山キャンパス)図書館前 解散	
16:20 ～18:00	○ワークショップ①	80分			
18:00	夕食・入浴				
20:30	懇親会				

感 想

交流はできたと考えられるが、ピア活動を通してという要素が少なかったと思う。ワーク自体に問題はなかったが、やはり時間に追われているということは否めなかった。次回以降はコンテンツを少なくして、深掘りすることも必要だと思った。交流も大切だが、あくまでピア活動を活発にするための方法のひとつなので、そこは次回以降に繋げていき、ピア活動について語り合うことを通じて互いを理解し合うこと、活動を行う上でのサポータの思いや意見について今後も大切にしながら進んでいきたい。

改善点

アイスブレイク、ミニ運動会、レクリエーションは、チームワークを必要とするものが多かったので、個々のサポータの交流はできたと考えられる。しかし、準備に手間取ったことや、遊びの要素が多かったことなど、改善の余地はある。  
 ワークショップ①②は、普段聞けない思いや意見を確認できたことはよかった。活動以外にも思っていることや感じていることを共有できたことや、その思いが行動を行う上での思いに繋がっているということも、ワークの中で感じとることができたと考えられる。また、現状の問題点を解決するための意見が色々出てきた。これを実現することに期待している。